

令和 5年度 第9回 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会 当事者部会 会議録	
日時	令和 6年 2月 16日 (金) 17:00 ~ 18:10
開催場所	地域活動ホームゆめ ボランティアルーム
出席者	(希望の家)(ときわ虹の会)(いわまワークス)(基幹相談)/当事者 T氏/(SMILE)/ (保土ヶ谷区社会福祉協議会)
欠席者	・(保土ヶ谷区視覚障害者福祉協会)・(ウィアー)・(幸陽園)/当事者 N氏/(たちばな会)
開催形態	公開(傍聴人: 名) ・ <u>非公開</u>
議題	<p>◆2/3 映画上映について振返り◆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盛況で想定(300人)以上の方が観覧に来て下さり、多くが一般の方だった。アンケートを見ても障害理解に繋がった様子があるので、今後も続けていきたい。 ・グランドハマモリスのダンス・音楽も好評だった。 ・ときわ虹の会代表のお話が素晴らしかったので、もっと多くの方に聞いてもらいたかった。 <p>上映終了後だとエンドロールで帰ってしまう方も居たので、次回があれば、開会の言葉でお話を頂けると良いのでは。上映後、たくさん握手を求められた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催に向けての課題としては予算面。今回は手話通訳者・DVDを無償でお願いできたが…他部会との兼ね合いもある。 ・後日 Googlefoam での回答も数件あったが、当日アンケートの回収率が非常に高く(100枚程)長文での回答も多かった。心を動かされたという内容が多く、文面からも感動が伝わってきた。 ・映画の内容では、キヨシ君の母が本人の目線に立って、彼の気持ちを理解したシーンが感動的だった。 ・販売は短時間だったが、売り上げが高かった。上映前より上映後のほうが売れていた。映画に気持ちを動かされ、寄付や応援の思いもあり、購入してくれて人が多かったのでは。 ・ろう重複という、詳しくは知らなかった世界について知る事ができた。手話通訳の方の技術、速さに脱帽した。 <p>◆来年度の活動について◆</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>福祉教育 <input type="checkbox"/>啓発活動の実施 <p>今回部会から参加されているSMILE(発達障害が気になる10代20代親の会)メンバーより、当事者部会に参加してやってみたいことの提案。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■障害理解・啓発に繋がる映画上映(『ひげの校長』・『かぐやびより』・『僕は海がみたくなりました。』) ■アンガーマネジメント・ABAについての講演など…問題行動は「なぜ」起きるのか、支援者にも聴いて頂き、支援の質向上になればと願っている。 ■ペアレントメンターについて…先輩当事者母から、具体的な生活課題についての話を聞きたいニーズがある。→希望の家『あひるの会』OB母など、メンターとなる

<p>ような方はいらっしゃる。協力を仰ぐことはできるかもしれない。</p> <p>■発達障害のグレーゾーンの子を育てる母にアンケートを実施した内容から父の会のニーズや親・きょうだいへのサポートの希望が挙がっていたことの紹介。</p> <p>■発達障害のある子を育てる母として、TikTok やインスタグラムで発信をし、大きな反響を受けている。中には、障害理解のなさを感じる/親の想いに対して批判的な内容もある。だからこそ、母親の切実な思いに多くの人に触れてほしいし、同じ立場の人への励ましをしたい、障害と近い場所にいない人達にも理解へ繋がる啓発を続けていきたい。</p> <p>◆その他◆</p> <ul style="list-style-type: none">・来年度の代表→当事者 T 氏・R6 年度から、固定スケジュールで部会開催予定 (当事者部会は第2水曜・17:00~) <p>次回：4/10(水) 地域活動ホームゆめ 2F ボランティアルームにて</p>
--